

がんサバネット設立1周年記念フォーラム 「不安な時を生きる」

思いもよらぬコロナの時代
多くの人は不安な気持ちと共に暮らしています。
しかしこれまでも、がん患者や家族は
同じような不安と共に日々を過ごしてきました。
「不安な時を生きる」治療やケアのこと、仕事のこと、
つながりやコミュニティのこと…、それぞれの思いを共有し、
今だからこそ大切な心のあり方を一緒に考えていきましょう。

開催日時

2月11日（金）
13:30-15:15
完全オンライン開催
定員90名・先着順

第1部 講演 **不安な時を生きる**

ぎ か まさとし
儀賀 理暁さん

NPOがんサバネット理事
埼玉医科大学総合医療センター 緩和医療科／呼吸器外科 教授



出演者のプロフィール
は裏面をご覧ください。

第2部 座談会 **がんと向き合う不安の中で私たちが支えにしていたこと**

患者・重複がん経験者の立場から
堀内 玲子さん

NPOがんサバネット会員
山梨県 がん経験者

患者・企業経営者の立場から
島藤 諭完さん

NPOがんサバネット会員
（株）西村工場 代表取締役CEO
山形県 がん経験者

患者・家族・ケアの立場から
栗原 幸江さん

NPOがんサバネット会員／心理士
認定NPO法人マギーズ東京 理事
東京都 がん経験者

患者・コミュニティヘルスの立場から
秋山 美紀さん

NPOがんサバネット副代表理事
慶應義塾大学 環境情報学部 教授
東京都 がん経験者

進行 **高橋 都さん**

NPOがんサバネット代表理事／医師
がん家族経験者

儀賀 理暁さん

参加費

一般（非会員） 2000円 （NPOがんサバネット会員は無料です）

お申込み

2月5日までに公式サイトからお申込みください。先着順です。
お申込みと入金の確認ができた方に、開催3日前にURLをお送りします。
お問い合わせ先 contact@jcsurvivorship.net





儀賀 理暁 (ぎか まさとし)

NPO 法人日本がんサバイバーシップネットワーク 理事
埼玉医科大学総合医療センター 緩和医療科／呼吸器外科 教授
フェリス学院大学音楽学部 非常勤講師／国立大学法人埼玉大学教育学部 非常勤講師

1993年慶應義塾大学医学部卒業，同外科学教室に入局．帝京大学医学部外科学講座を経て，2005年～埼玉医科大学総合医療センターにて勤務．2019年～同センター緩和医療科／呼吸器外科教授．医療と教育をつなぐ役割を担う．

登壇者はこんな人



堀内 玲子 (ほりうち れいこ)

NPO 法人日本がんサバイバーシップ会員
山梨県で活動するがん経験者

乳がん・希少がんGIST(GIST術後のオストメイト)の経験者．「山梨がんピアサポート希望の会」等でピアサポーターとして活動している他，地域がん診療病院の富士吉田市立病院内でがんサロン(現在はコロナで一時休止中)の活動をしている．



栗原 幸江 (くりはら ゆきえ)

NPO 法人日本がんサバイバーシップ会員
認定NPO 法人マギーズ東京 理事・心理士
がん・感染症センター都立駒込病院緩和ケア科

患者家族経験で得た縁からがん緩和ケアの世界へ．日米の病院で心理臨床・家族療法・ホリスティックアプローチの臨床経験を積んで30年近く．自身のがん経験後10年+も含め身につけた色々な経験知を生かして「つなぐ」役割を担っている．



島藤 諭完 (しまとう つぐひろ)

NPO 法人日本がんサバイバーシップ 会員
山形県で活動するがん経験者
株式会社西村工場 代表取締役CEO
(一財)山形県社会保険協会評議員

現職に転職後3ヶ月で急性骨髄性白血病と診断を受ける．現在無治療経過観察中．やまがた健康推進機構「がんサロンクローバー」や山形県立中央病院でピアサポーター活動を行う．社内では治療と就労の両立支援の実践を担っている．



秋山 美紀 (あきやま みき)

NPO 法人日本がんサバイバーシップ副代表理事
慶應義塾大学環境情報学部教授
からだ館プロジェクトリーダー・社会福祉士
中央社会保険医療協議会公益委員

家族のがん経験をきっかけに，保健医療福祉をつなげる研究と実践の道に入る．専門は，コミュニティヘルスとヒューマンサービス．山形県鶴岡市では，図書館を拠点にした「からだ館」にて，情報サポートやがん患者コミュニティの運営を約15年継続．自身もがん経験者．



高橋 都 (たかはし みやこ)

NPO 法人日本がんサバイバーシップ代表理事
岩手医科大学医学部客員教授
東京慈恵会医科大学医学部客員教授
国立がん研究センター客員研究員

一般内科医として10年勤務後，東京大学大学院 国際保健学を経て，複数大学の社会医学系教員として勤務．2013～20年に国立がん研究センターがんサバイバーシップ支援部長として研究や情報発信に取り組む．この間，2017年に胆管がんの夫を自宅で看取る．定年退職後，NPOがんサバネットを設立．



村本 高史 (むらもと たかし)

NPO 法人日本がんサバイバーシップ副代表理事
サッポロビール株式会社人事部 プランニングディレクター

本フォーラムの企画者．頸部食道がん経験者．社内では2014年秋より専門職として，社内コミュニケーション強化や，治療と仕事の両立支援策を推進してきた．厚生労働省「がん診療連携拠点病院等の指定検討会」構成員も務めている．